

施策評価調書(21年度実績)

政策体系	施策名	県民生活の安定と向上	施策コード	I-2-(5)
	政策名	安全・安心な暮らしの確立	主管部局名	生活環境部
			担当課室名	県民生活・男女共同参画課
施策概要	消費者が自らの利益の擁護及び増進のために自主的に行動することができるよう消費者の自立を支援するとともに、県と市町村の役割分担を明確にし、消費生活相談や苦情処理体制を整備する。 また、動物由来感染症の感染予防対策や生活衛生関係営業施設などの衛生水準の確保、向上に努める。			

【評価指標】

主な取組	指標	基準値		21年度			22年度	27年度
		年度	基準値	目標値a	実績b	b/a	目標値	目標値
① 消費者の自立支援	i 出前講座参加人数	20	800	1,000	1,234	123.4%	1,000	—
② 消費生活相談や苦情処理体制の整備	ii 消費者行政担当専任職員を配置した市町村の割合	16	10.7	27.8	16.7	60.1%	78	100
	iii 消費生活相談窓口の相談員を配置した市町村の割合	16	3.6	77.7	94.4	121.5%	78	100
③ 動物愛護思想の普及と動物由来感染症対策の推進	iv 動物愛護推進活動者数	18	20	50	72	144.0%	50	60
④ 生活衛生関係営業に係る指導の充実	vi ホームページに掲載された生活衛生関係営業店舗数	18	3,000	4,930	5,436	110.3%	—	—
						平均達成率(%)	111.9%	

【業績評価】

No.	業 績 評 価		平 均 評 価
i	達成	高校3年生に対する消費者教育を積極的に実施した結果、予定参加人数を上回り、目標を達成することができた。	
ii	著しく不十分	市町村の職員定数が削減されるなか、専任職員の配置は困難であるが、市長会等の様々な機会を通じて、引き続き専任職員の配置を推進していく。当面は、各市町村窓口になくとも相談員の配置を図っていきたい。	
iii	達成	消費者行政活性化基金を活用して相談員の養成を行った結果、目標を達成することができた。	
iv	達成	ホームページなどを通じて広く参加者を呼びかけた結果、定員を確保できた。今後も多くの方に参加していただくよう積極的に広報していく。	
v	達成	関係団体に対し、効果的にホームページの開設を周知したため、目標を上回る店舗が登録した。	達成